

事務連絡
令和6年1月24日

一般社団法人 日本旅行業協会 御中

農林水産省 動物検疫所長

韓国の釜山広域市の野生いのししにおけるアフリカ豚熱の感染事例を踏まえた
水際対策の徹底について（協力依頼）

平素から、動物検疫の実施に当たり多大な御協力をいただき、感謝申し上げます。

農林水産省動物検疫所では、海外から家畜の伝染病が侵入することを防止するため、家畜から作られる肉製品などの畜産物、それらを原料に含む加工品を対象に、輸入時の検査等を実施しています。

今般、釜山広域市の釜山港至近の山塊で捕獲された野生いのししで、アフリカ豚熱の感染が確認されました。今回、感染いのししが発見された地点は日本向けのフェリーが出航する港の付近にあることから、アフリカ豚熱ウイルスの日本への侵入リスクが非常に高まっている状況にあります。

貴協会におかれましては、各会員様に対し、周辺国のアフリカ豚熱等伝染病の発生状況について周知いただき、日本からの海外旅行者及び外国人観光客の皆様に対し、添付のリーフレットのとおり、海外からの肉製品は持ち込めないこと、違法に持ち込んだ場合には厳しい罰則があること及び、もし肉製品を持って日本の空港・港に到着した場合は、必ず動物検疫所に立ち寄って検査を受けていただく必要があることをあらためてお伝え願います。

また、従前から実施しているとおり、日本入国時には持ち込まれた自転車のタイヤも含め、靴底消毒を実施しておりますので、ご協力をお願いいたします。

アフリカ豚熱をはじめとする家畜の伝染病が日本に侵入するのを防止するため、引き続き、御協力よろしくをお願いいたします。

参考：

韓国における ASF の発生状況 - 農林水産省ウェブサイト

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/attach/pdf/asf-53.pdf>

動物検疫所ウェブサイト

「肉製品などのおみやげについて（持ち込み）」

<http://www.maff.go.jp/aqs/tetuzuki/product/aq2.html>

「家畜の伝染性疾病の侵入を防止するために～海外へ旅行される方へのお願い～」

(日本語) <https://www.maff.go.jp/aqs/topix/mizugiwa.html>

(韓国語) https://www.maff.go.jp/aqs/languages/border_quarantine_kr.html

※英語、中国語、ベトナム語、タガログ語など多言語で案内しています

「広報資料」

<https://www.maff.go.jp/aqs/topix/pamphlet.html>